



# 縁

この地球上で、この場所で  
こうして出会えた奇跡に感謝  
こうしてかわり合うことが  
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校  
平成30年度学校だよりNo.5  
平成30年4月24日  
文責 校長 吉尾直樹

## さすが3年生、さすが中学生という姿を 4月24日～ 小中合同運動会練習が始まる

激しい風雨に見舞われた一日でしたが、5月13日の大島村ふれあい運動会に向けた小中合同での練習が始まりました。まだ、学校生活に慣れていない小学校1年生も、一生懸命に高学年の児童や中学生を見ながら、行進やラジオ体操を頑張りました。その中でも、さっと集合整列するのは中学生、特に3年生は自分たちが先頭に立って動かなければという気持ちがよく伝わってきました。さすが3年生です。また、実行委員長の川下美海さんの号令で、小学生40名と中学生27名が動く姿は、きっと地域の人たちにも笑顔と元気を届けられるはず



です。  
また、紅白での応援合戦の練習も23日から始まりました。なかなか思いが伝わらず、イライラすることもあるでしょう。そんな時こそ、まず、できたことをほめ、周りを笑顔にしてみましょ。自分の気持ちも前向きになりますよ。



これからの3週間(GWが入るので実質2週間)、学校は運動会一色です。これから準備等に協力いただく皆さん、ありがとうございます。



## 子どもたちの元気の、無限のエネルギーの源は… 4月19日 食育の日

子どもたちの練習風景を見ていると、とにかく元気で、ずっと身体を動かしています。すごいなあと感じさせられます。特に2・3年生は身体のキレが抜群。バネを感じさせます。

19日は食育の日。当日は何が出るのかお楽しみ給食でした。あじのさくら干しはしっぽまで柔らかく、おいしくいただきました。給食センターによると、大根坂で獲れたあじを丁寧に開いてみりん干しにしたものだそうです。だからおいしかったのですね。こうした給食を毎日いただいているから、子どもたち

はこんなに元気なんだと納得しました。おいしい給食を用意して下さるセンターのみなさん、毎日のご飯を準備して下さる家族に感謝する「食育の日」にしてほしいと思います。

4月  
5月

23～25日 家庭訪問 24日～ 小中合同運動会練習

1日 小中合同運動会総練習 13日 大島村ふれあい運動会(14日振替休日)  
26～27日 市中総体球技・武道大会(22日、28日は振替休日)

5月末には市中総体球技・武道大会があり、本校からはソフトテニス男女が団体戦、個人戦に出場します。4月21日に行われた平戸市中学生ソフトテニス大会では、佐世保市などの他地区からの参加もある中で、男子の丸田・山口組、女子の白石・山口組が、どちらも3位入賞を果たしました。日頃からこつこつと練習を重ねた成果だと思います。本番でも頑張ってください。私も20年近く部活動を指導してきましたが、本当に強いチームは、コートに立っている選手と応援の生徒も一緒に戦います。いつも仲間と練習しているから、一本のショット、サーブに自分もプレーしている気持ちで応援できるのです。本校もそんな全員が一緒に戦うチームになってほしいと思います。私も会場ではみなさんと同じ気持ちで戦います。

## 「自分が元気になる一番の方法は、他の誰かを元気にすることだ」

マーク・トウェイン(作家/アメリカ)

「トム・ソーヤの冒険」で知られる彼は、いつも人を元気にすること、笑顔にすることを考えて行動すると自分自身も元気になると言います。今回の大島村ふれあい運動会は、みんなの元気と笑顔で周りを元気にし、そして自分ももっと元気になりたいですね。でも、単純にできるものではなく、自分を律する力や他人を想う力も必要です。まずは、となりに座っている人を元気にしてみよう。